



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年2月12日  
東

上場会社名 株式会社ナフコ 上場取引所  
 コード番号 2790 URL <http://www.nafco.tv>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 卓巳  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 中村 克彦 (TEL) 093-521-7030  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	179,505	2.9	8,603	13.6	8,972	14.6	5,129	17.4
27年3月期第3四半期	174,492	△1.0	7,572	△21.2	7,831	△20.6	4,369	△18.8
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年3月期第3四半期	172.23		—					
27年3月期第3四半期	146.71		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	234,007	130,923	55.9	4,395.73
27年3月期	212,545	126,885	59.7	4,260.16

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 130,923百万円 27年3月期 126,885百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00
28年3月期	—	19.00	—		
28年3月期(予想)				19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	233,000	4.8	10,200	39.6	10,400	35.6	5,900	46.8	198.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	29,784,400株	27年3月期	29,784,400株
28年3月期3Q	294株	27年3月期	294株
28年3月期3Q	29,784,106株	27年3月期3Q	29,784,143株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	8
4. 補足情報 .....	8
(1) 商品部門別販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済、金融政策を受けて雇用情勢や所得環境の改善が見られ、加えて円安、株高を背景に訪日外国人の増加によるインバウンド消費などで一部の小売業を中心に経済効果も出始めております。しかしながら低調な個人消費に暖冬が拍車をかけ依然として節約志向が続いており、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

家具・ホームセンター業界におきましても、異業種を含めた企業間競争の激化がさらに継続しており、非常に厳しい経営環境となっております。

このような状況の中で当社は、「お客様満足度100%」の経営理念のもと、お客様志向の徹底とお客様のニーズに合った商品政策の強化をさらに継続してまいりました。

また、経営基盤の充実のため店舗展開にも取り組み、19店舗の新規出店及び6店舗の増床と2店舗の改装をいたしました。同時に既存店の見直しも行い7店舗を閉鎖いたしました。これにより当第3四半期会計期間末の店舗数は、33府県にわたり364店舗となりました。

売上高1,795億5百万円（前年同期比2.9%増）、売上総利益594億43百万円（前年同期比1.3%増）、売上総利益率33.1%（前年同期比0.5ポイント減）となりました。

また、販売費及び一般管理費は、経費削減効果もあり508億40百万円（前年同期比0.5%減）、対売上高比率は28.3%（前年同期比1.0ポイント減）となりました。

この結果、営業利益86億3百万円（前年同期比13.6%増）、経常利益89億72百万円（前年同期比14.6%増）、四半期純利益51億29百万円（前年同期比17.4%増）となり増収増益となりました。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

「資材・DIY・園芸用品」は、最も売上構成比の高い当社の主力商品であります。比較的天候不順に影響を受けやすい商品であります。当第3四半期累計期間は、売上高は727億0百万円（前年同期比4.8%増）、売上総利益252億73百万円（前年同期比4.2%増）、売上総利益率は34.8%となっております。

「生活用品」も、天候不順や競合他社との企業間競争が大きく影響している商品であります。当第3四半期累計期間は、売上高は517億38百万円（前年同期比3.6%増）、売上総利益138億85百万円（前年同期比0.0%減）、売上総利益率は26.8%となっております。

「家具・ホームファッション用品」は、当社の差別化された商品であります。他の商品と同様に天候不順や競合他社との企業間競争の影響を受けております。当第3四半期累計期間は、売上高は399億11百万円（前年同期比0.0%増）、売上総利益157億88百万円（前年同期比1.3%減）、売上総利益率は39.6%となっております。

「その他」は、カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他が含まれておりますが、異業種を含め、企業間競争の影響を大きく受けております。当第3四半期累計期間は、売上高は151億54百万円（前年同期比0.5%減）、売上総利益44億96百万円（前年同期比0.4%減）、売上総利益率は29.7%となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の資産合計は、2,340億7百万円となり、前事業年度末と比較して214億62百万円の増加となりました。

#### (流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、975億80百万円（前事業年度末比109億2百万円増）となりました。増加の主な要因は、現金及び預金の増加（前事業年度末比101億21百万円増）などによるものであります。

#### (固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、1,364億27百万円（前事業年度末比105億59百万円増）となりました。増加の主な要因は、有形固定資産の増加（前事業年度末比100億49百万円増）などによるものであります。

#### (流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、872億55百万円（前事業年度末比150億90百万円増）となりました。増加の主な要因は、支払手形及び買掛金の増加（前事業年度末比87億47百万円増）、設備関係支払手形の増加（前事業年度末比52億91百万円増）などによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、158億29百万円（前事業年度末比23億34百万円増）となりました。増加の主な要因は、長期借入金の増加（前事業年度末比10億27百万円増）、資産除去債務の増加（前事業年度末比7億33百万円増）などによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、1,309億23百万円（前事業年度末比40億37百万円増）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階では平成27年11月13日発表時の業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,153	30,274
売掛金	2,250	2,919
商品	61,241	60,957
その他	3,031	3,429
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	86,677	97,580
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	62,087	71,199
土地	45,420	46,583
建設仮勘定	1,969	838
その他(純額)	3,866	4,772
有形固定資産合計	113,343	123,393
無形固定資産	2,407	2,962
投資その他の資産	10,116	10,071
固定資産合計	125,868	136,427
資産合計	212,545	234,007
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,958	37,705
短期借入金	22,630	22,630
1年内返済予定の長期借入金	1,732	2,358
未払法人税等	768	2,050
未払金	4,443	6,297
設備関係支払手形	6,202	11,493
賞与引当金	1,053	532
役員賞与引当金	30	-
ポイント引当金	1,795	1,400
資産除去債務	0	3
その他	4,550	2,782
流動負債合計	72,165	87,255
固定負債		
長期借入金	3,564	4,591
退職給付引当金	2,389	2,671
役員退職慰労引当金	1,485	1,479
資産除去債務	3,663	4,397
その他	2,392	2,688
固定負債合計	13,495	15,829
負債合計	85,660	103,084

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,538	3,538
資本剰余金	4,223	4,223
利益剰余金	119,039	123,038
自己株式	△0	△0
株主資本合計	126,800	130,798
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	84	124
評価・換算差額等合計	84	124
純資産合計	126,885	130,923
負債純資産合計	212,545	234,007

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	174,492	179,505
売上原価	115,836	120,061
売上総利益	58,656	59,443
販売費及び一般管理費	51,083	50,840
営業利益	7,572	8,603
営業外収益		
受取利息	21	21
受取配当金	7	7
受取手数料	153	114
受取家賃	154	155
その他	150	275
営業外収益合計	488	575
営業外費用		
支払利息	134	133
不動産賃貸原価	59	57
その他	35	15
営業外費用合計	229	206
経常利益	7,831	8,972
特別利益		
固定資産売却益	20	13
受取保険金	-	216
資産除去債務戻入額	5	-
特別利益合計	26	230
特別損失		
投資有価証券評価損	0	-
固定資産除却損	7	55
固定資産売却損	1	-
減損損失	205	362
災害による損失	-	155
その他	17	7
特別損失合計	232	580
税引前四半期純利益	7,626	8,621
法人税等	3,256	3,491
四半期純利益	4,369	5,129



## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期損 益計算書 計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホーム ファッション 用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	69,401	49,944	39,910	159,256	15,235	174,492	174,492
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	69,401	49,944	39,910	159,256	15,235	174,492	174,492
セグメント利益	24,258	13,886	15,995	54,140	4,515	58,656	58,656

(注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

減損損失について、報告セグメントへの配分を行っていないため記載を省略しております。

当第3四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期損 益計算書 計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホーム ファッション 用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	72,700	51,738	39,911	164,350	15,154	179,505	179,505
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	72,700	51,738	39,911	164,350	15,154	179,505	179,505
セグメント利益	25,273	13,885	15,788	54,947	4,496	59,443	59,443

(注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

減損損失について、報告セグメントへの配分を行っていないため記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 商品部門別販売の状況

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成26年4月1日) (至 平成26年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成27年4月1日) (至 平成27年12月31日)		前年同期比(%)
	金額	構成比%	金額	構成比%	
資材・DIY・園芸用品	69,401	39.8	72,700	40.5	104.8
生活用品	49,944	28.6	51,738	28.8	103.6
家具・ホームファッション用品	39,910	22.9	39,911	22.2	100.0
その他	15,235	8.7	15,154	8.5	99.5
計	174,492	100.0	179,505	100.0	102.9

(注) 各部門の構成内容は次のとおりであります。

資材・DIY・園芸用品	大工道具、建築金物、ペイント、左官用品、園芸用品、水道用品、エクステリア、木材・シェルフ、ルームアクセサリ、作業用品、グリーン、電材
生活用品	家庭用品、季節用品、収納用品、文具、日用品、調理家電、履物、食品、化粧品、アウトドア用品
家具・ホームファッション用品	家具、フロアカバリング、カーテン、インテリア小物、照明、寝具、リフォーム、床材
その他	カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他